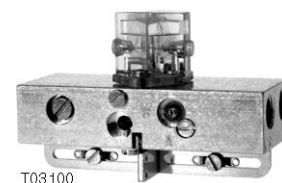


XSP 31: ポジショナ(空気圧式) (V11)

このポジショナは空気圧比例信号 y を入力し、空気圧ダンパドライブ(アクチュエータ)やバルブドライブを正確な位置に変換するために使用します。ポジショナの能力は位置精度の向上、動作範囲のスプリット使用(例、シーケンス動作など)、動作方向の変更、動作速度の増加を可能にします。

構成として軽金属のケース; 2ヶのダイヤフラム室とゼロ点設定圧力調整器; ドライブ機種に適合させ制御スパン設定のための2重アームレバー; プラスチック製制御素子; 出力圧の測定接続口M4ねじ; 供給空気圧接続口Rp1/8めねじからなります。アクセサリの部品を利用してドライブに直接装着します



T03100

形 式	記 事	設定範囲 (bar)		質量t kg
		ゼロ	スパン	
XSP 31 F001	カバー付(ダンパ&バルブドライブ用)	0.2...1.0	0.2...1.0	0.1
供給空気圧	1.3 bar $\pm$ 0.1	接続図 外形寸法図	XSP 31	A01666
最大. 制御信号圧	1.4 bar			M274956
最大. 空気容量	1000 l _N /h	取付説明書		
空気消費量	約 30l _N /h			
直線性	約 1 %			
許容周囲温度	0...70 °C			
		XSP 31、AVP142...		MV 43143
		XSP 31、AVP242...244		MV 506039
		XSP31、AK41...43		MV 506088



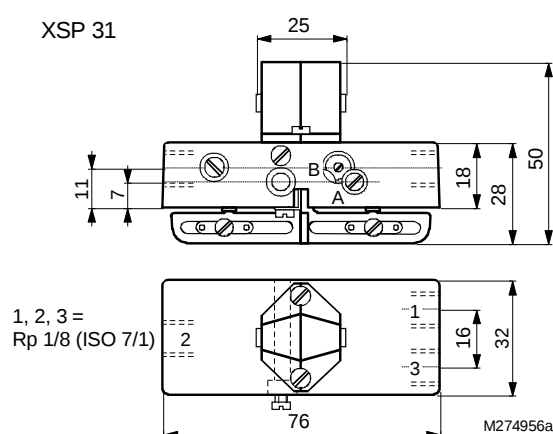
Y02665

アクセサリ: ポジショナをドライブに組立する部品は、各ドライブのデータシートを参照して手配します。

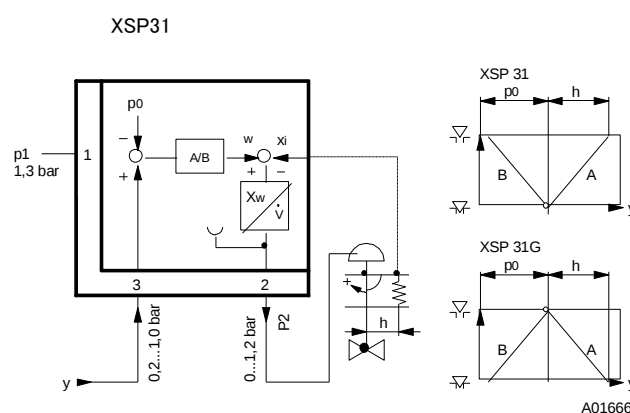
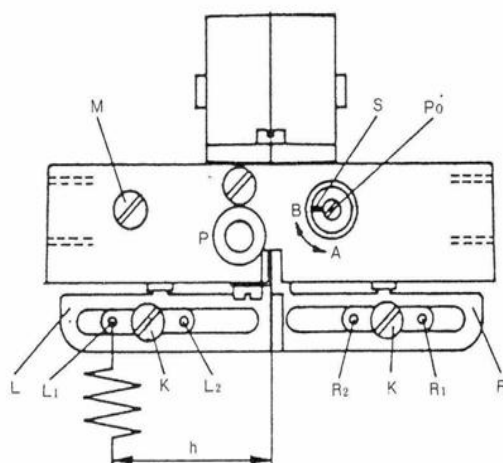
動 作

安定状態において、2重アームレバー(計測スプリング、入力空気圧とゼロ点圧)で作動する力はお互いに相殺してバランスしています。もし入力空気圧またはドライブストロークが変化してアンバランスになると制御素子が動作し、ストロークと計測スプリングの力平衡原理によりバランスするまでドライブ内の圧力変化が起きて修正します。

外形図 (第一角法)



接 続 図

ポジショナ部品
構成説明図

- M: 出力圧測定用ネジ(4%)
- P0: スタート点調整ネジ
- S: 制御動作切換スイッチ A-DA, B-RA
- P: 取付穴
- R: レバー(正作動操作器用)
- R2: スプリング取付穴(スパン0.2~0.6 bar用)
- R1: スプリング取付穴(スパン0.6~1.0 bar用)
- L: レバー(逆作動操作器用)
- L2: スプリング取付穴(スパン0.2~0.6 bar用)
- L1: スプリング取付穴(スパン0.6~1.0 bar用)
- K: 設定スライダー